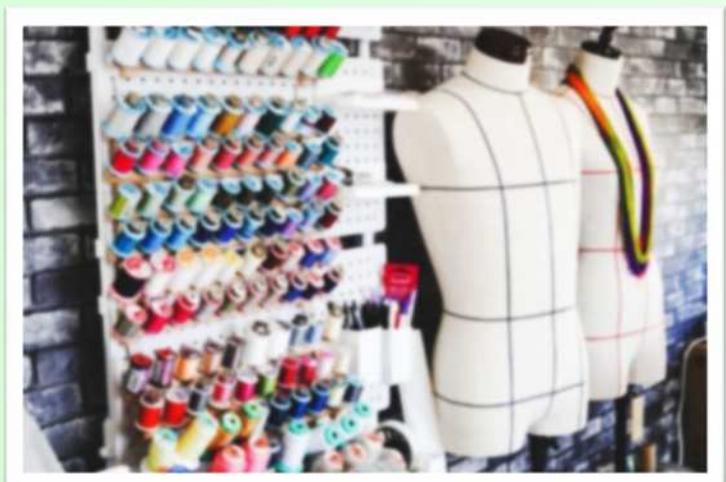




# 令和5(2023)年度 越谷市創業者 支援補助金 事例集



# 令和5年度越谷市創業者支援補助金について

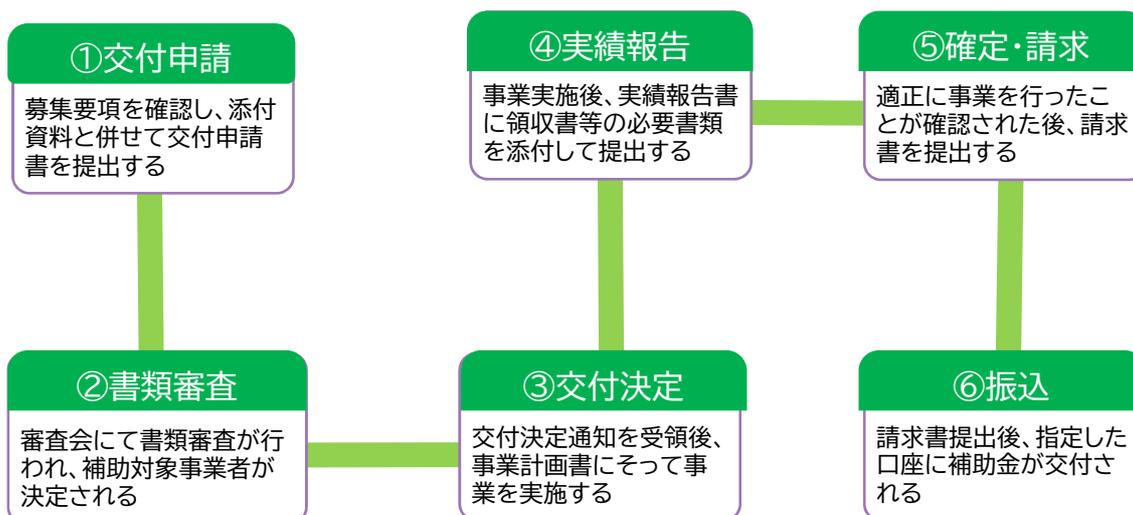
越谷市では、新規事業及び雇用の創出を促進し、市内産業の振興を図るため、市内において創業を行う個人・中小企業者等に対して、創業に係る初期費用等の一部を助成しました。

- 1. 受付期間** 令和5年(2023年)6月19日(月)から6月30日(金)17時まで
- 2. 補助対象者** 中小企業者等として、新たに事業(一部事業除く)を開始して1年を経過していない、又は令和5年度内(2023年度内)において開始しようとする方
- 3. 補助対象事業** 以下の全てに該当する事業
  - (1) 市内において新たに事業所の開設を伴う事業
  - (2) 交付決定後から取り組み、当該年度3月末日までに完了する事業

## 4. 補助内容・対象経費

- ・補助対象経費: 市内で事業を営むための機械器具等費、外注費、広告宣伝費、借料、貸室等に係る家賃(事業用賃貸借契約によるものに限る)
- ・補助対象期間: 交付決定日から当該年度3月末日まで
- ・補助限度額: 100万円
- ・補助率: 1/2以内

## 5. 補助事業実施の流れ



## 事例集目次(順不同)

	法人名・屋号	創業者	業種	ページ
1	切子工房 石塚	石塚 春樹	製造業	2
2	株式会社 佐藤留美商店	佐藤 留美	製造業	3
3	株式会社 NOMENDO	佐野 明彦	飲食業	4
4	Patisserie Le Zele	末永 尚大	製造業・小売業	5
5	合同会社 motsu.	佐藤 もも子	医療・福祉	6

令和5年度  
越谷市創業者支援補助金

# 事例Ⅰ

〔業種〕製造業

家康ゆかりの地「越谷」発の江戸切子を製造・販売する事業

## きりここうぼう いしづか 切子工房 石塚

商品ラインナップは伝統的なデザインと併せて、工房オリジナルデザインを揃え、そこでしか手に入らない希少価値を生み出します。

### 概要

創業時期 / 令和5年9月  
所在地 / 越谷市蒲生旭町6-29  
フォレストG101号室  
電話番号 / 090-4667-7748  
従業員数 / 0人  
Instagram / @kiriko-iroha

### 創業した理由

江戸切子業界で、20年間伝統工芸の江戸切子の修行を積み、一定の評価を得ることが出来たため、その技術を生かして独立し、新たなチャレンジをしたいと考えました。また、血筋以外の人間が独立し工房を持つことで、他の職人にも刺激を与え、新たな道を示したいと思えます。選択の幅を広げることで、独立する職人が増え業界が発展するきっかけになればと思います。

### 補助対象経費

#### 【機械器具等費】

- ・ ガラス研磨 カット機
- ・ ガラス研磨 磨き機
- ・ 集塵機

### 補助事業の実施内容

ガラスを切削するカット機、削ったガラスに艶を出す磨き機を導入し、江戸切子の製造を開始しました。また集塵機を導入し、作業中に発生する粉塵を吸収して、衛生環境を整えました。



### 補助金の成果

江戸切子の製造を開始し、当初予定していた以上の工賃収入を得ました。販売も発注をもらい一組販売することが出来ました。集塵機を設置することで、工房内を清潔に保つことが可能となりました。

### 今後の展望

工房内にギャラリーを設け、より多くの方に江戸切子というものに興味を持っていただくことで、業界全体の発展につなげていきたいです。またホームページやSNSの戦略を展開し、越谷から世界に江戸切子を発信するほか、越谷市のイベントなどに積極的に参加し、地域の方々にも認知度を高めていきたいです。

### 創業者の声

いしづか はるき

石塚 春樹 さん

創業時に想定外の出費が多くなり不安になっていた際に創業者支援補助金を受けることが出来ました。結果資金的な不安が軽減され事業に集中することができました。また、書類作成の際にビジネスサポートのコーディネーターの方との会話や親切なヒヤリングによって自分の事業のビジョンの言語化やブランディングにとっても役立ちました。



令和5年度  
越谷市創業者支援補助金

# 事例2

〔業種〕製造業

地元越谷と山形産の素材を使った毎日食べたくなる手作り創作漬物

## さとう りみしょうてん 佐藤留美商店

<https://satorumishoten.com/>

若者を中心に漬物離れが起きている現代社会において、若者からお年寄りまで、愛情を込めて、新鮮で美味しい漬物をお届けします。美味しい漬物がある食卓で、家族団らんを。

### 概要

創業時期 / 令和5年5月  
所在地 / 越谷市東越谷1-5-9  
電話番号 / 048-918-2801  
従業員数 / 1人

### 創業した理由

祖母は漬物を売っており、私は幼少期より料理が好きでした。飲食店に就職後、自分で美味しいと思える漬物を作るようになり、友人や職場の方々に大変好評でした。越谷の農家さんとの繋がりにより、野菜の収穫作業をショート動画としてSNSにアップすることで、越谷の魅力を発信し、人が集まるよう活性化を図ると同時に、越谷発の美味しい漬物を世の中に積極的に伝えたいと考えました。

### 補助対象経費

【機械器具等】

- ・ 厨房機器一式
- ・ オープン冷蔵ショーケース
- ・ エアコン

【外注費】

- ・ 厨房床・内装工事

### 補助事業の実施内容

厨房機器を導入し漬物の製造を開始しました。エアコンを導入し職場環境を、厨房床面、内装を修繕し衛生環境を整えました。



### 補助金の成果

厨房機器の導入、厨房床の修繕により、衛生的な環境で漬物を販売できるようになりました。エアコンを設置したことで、パートの方の定着がはかれ、製造並びに販売のスキルが上がり効率的な製造・販売が可能となりました。また、内装工事により、漬物の魅力を訴求でき、漬物販売の促進に繋がりました。店舗・オンライン・企業発注と順調に売上を伸ばしています。

### 今後の展望

店内の未使用部分を活用し、漬物専門店ならではの漬物を使った創作料理が楽しめるカフェというコンセプトの飲食店を展開します。今後は、テレビに出演することで知名度を高め、インターネットを通じて、オンラインショップでの販売を伸ばしていきたいです。

### 創業者の声

さとう りみ

佐藤 留美 さん

創業でお金が無い中、補助金でご支援いただき、誠にありがとうございました。市のご担当の方と補助の対象について親身になって丁寧に教えていただき、無事補助金の申請を提出することができて、本当に良かったです。



令和5年度  
越谷市創業者支援補助金

# 事例3

〔業種〕飲食業

## ブルーパブの運営

### のめんどぶりゅーすたんど NOMENDO BREW STAND

ビール醸造設備を備えたビアバーです。出来立ての新鮮なビールや、他にはない個性的なビールの提供を通じて、1人でも楽しめる空間を提供します。

#### 概要

創業時期 / 令和4年10月  
所在地 / 越谷市弥生町1-1  
清水ビル102  
電話番号 / 048-400-2360  
従業員数 / 1人

#### 創業した理由

3年にも及ぶコロナ禍で、日本が誇る飲食店が大きなダメージを受け、飲み会文化の衰退、人生の楽しみ方について考えさせられ楽しい尖った事業を行いたいと思い創業しました。

今までの経験を活かしてブルーパブ運営を軌道に乗せ、クラフトビール業界のプラットホーム事業や地方創生事業を作れるよう、まずは越谷の活性化に努めたいと考えています。

#### 補助対象経費

##### 【機械器具等費】

- ・ 醸造機器 チラー
- ・ 醸造機器 釜 ロイター版
- ・ 醸造機器 熱交換機
- ・ 醸造機器 ポンプ 他

##### 【広告宣伝費】

- ・ チラシポスティング

#### 補助事業の実施内容

醸造機器の設置、配管工事全て完了後、オリジナル麦酒(session IPA)を開発。チラシのポスティングを行い、オリジナルビールの提供を開始しました。



#### 補助金の成果

インスタグラムフォロワー1200人突破(免許取得後200人増加)  
ブルーパブオープンにより新規来店者数10%増加。  
オープン初日、過去最高売上高に。  
越谷市初のブルワリーとして注目を浴びており、これからオリジナルビールを次々にリリース予定のため、売上と利益の増加が見込まれます。

#### 今後の展望

オリジナルビールを増やし、瓶や樽の販売など外販に繋げていきます。また、ふるさと納税返礼品登録に向け、瓶詰が出来る体制を整えると共に、ビールイベントに参加して越谷ブランドを広めていきたいです。

#### 創業者の声

さの あきひこ

佐野 明彦 さん

越谷市初のクラフトビール醸造所を設立しました。醸造免許取得が出来ないと事業が完了出来なかったのですがスケジュール的にタイトで大変でしたが、市役所の担当の方に親切丁寧に対応して頂いたおかげでギリギリ間に合いました。補助金申請初めての方でもサポートしてくれるので安心です。



令和5年度  
越谷市創業者支援補助金

# 事例4

[業種] 製造業・小売業

目の前で作り上げ、出来立てを提供し、  
ライブ感のあるパティスリー

ばていすりー るぜる

## Patisserie Le Zele

プロの技術を使ったケーキで、お客様を笑顔に。地元の人々に愛され、いつ来店しても、季節感を感じれる、商品や店内にしています。お店と従業員にも活気があり、働いていることを自慢できる店舗づくりを目指しています。

### 概要

創業時期 / 令和5年9月  
所在地 / 越谷市大里138-1  
電話番号 / 048-945-7557  
従業員数 / 5人

### 創業した理由

10年以上洋菓子店に勤め、プロとしての技術や知識を得て、専門性の高い経験を重ねて参りました。これまでの経験を活かしたプロの技術をお客様に提供したいと考えました。子供の頃から通っている洋菓子店が、大人になった今でも同じ場所にある。親になって今度は子供と一緒に通いたくなる、そんな長く愛される洋菓子店を目指します。

### 補助対象経費

【外注費】  
・ 店舗家具工事費

### 補助事業の実施内容

厨房の設計や、働きやすい動線の図面を作成。店内のイメージと、焼き菓子の種類や個数に合わせたオリジナルの棚を設置しました。



### 補助金の成果

厨房の動線を整えたことで、働きやすく、また効率的に商品を提供できるようになりました。店内にオリジナルの棚を設置したことで、商品がお客様の目に留まるようになり、焼き菓子や、ギフト商品の売上も増加しました。

### 今後の展望

焼き菓子をメインに、詰め合わせや季節のギフトを販売し、売上の下がる夏場でも売上増加を目指します。また、季節のフルーツを使った商品の提供や、店内も季節を感じられるような装飾を施すなど、一年を通して、いつ来店しても楽しめるお店にしていきたいです。

### 創業者の声

すえなが なおひろ

末永 尚大 さん

創業時の初期費用や運転資金の事など、相談に乗ってもらいました。その中で創業者支援補助金を紹介して頂き、事業計画書の見直しや事業自体の方向性も確認出来た上で、補助金を利用して頂きました。結果、商品の提供がスムーズにでき、売上増に繋がったと思います。その分、オープニングの広告などにも力を入れることが出来たと思っています。絶対挑戦した方が良いと思います。



# 事例5

〔業種〕医療、福祉

東京での経験を経て埼玉県で展開する就労支援B型事業所

## しゅうろうけいぞくしえんぴーがたじぎょうしょ ぷらすもつどっと 就労継続支援B型事業所 +motsu.

『縫製と福祉医療の専門職が  
タックを組んで創る、福祉事業  
所でありながら本格的な縫製  
工房』  
丁寧に造られた良質な衣料品  
の販売や、舞台衣装の製作など  
を、広く世間に向けてアピール  
することで「障害≠無力」を体  
現できるような事務所作りを  
目指す。

### 概要

創業時期 / 令和5年4月  
所在地 / 越谷市蒲生寿町15-37  
R&YBUILDING 2F  
電話番号 / 048-967-5604  
従業員数 / 5名



### 創業した理由

約20年間、精神診療所において  
多種の事業に関わり「治療のその  
先」「病気であることがその人の  
すべてではない」という2つの思  
いを持つようになりました。そし  
てそれを実践するのは医療では  
なく福祉なのではないか、とも思  
うようになり、抱いた思いを実践  
する場として、福祉への参入を決  
意しました。

### 補助対象経費

【機械器具等費】

- ・ ミシン 芯地張りボディ
- ・ 裁断台、作業台
- ・ Airレジ、PC 他

### 補助事業の実施内容

ミシンを導入し、利用者の作業のため  
の見本製作を開始しました。また、PC  
を導入し、売り上げの管理や、原価計  
算を行い、芯張りボディと裁断台を使  
用し、事業所内で利用者や職員が使  
用する調理班用の試作や、受注した舞  
台衣装の製作を行いました。

### 補助金の成果

縫製事業については、自主製品製作  
だけではなく、企業からの請負作業や  
舞台衣装の製作を行い、取引企業か  
ら高評価をいただいています。操作が  
簡単なairレジを導入したことで、利  
用者がレジ締め作業を含めたレジ作  
業を担うことができています。これに  
より自身の作業がお金になっていく過  
程を体感することで、就労(労働)への  
意欲をより強化することができました。

### 今後の展望

自社ブランドを立ち上げ、ECサイトで  
の販売を目指します。  
また、弊社は、障害福祉サービスであ  
る就労支援を通して楽しく働くこと、  
自分なりの働き方を見つけることを、  
利用者と一緒に見つけていきたいと  
思っています。その姿を地域や市場に  
積極的に見せていくことにより、今、  
生きづらさを感じている当事者や家  
族がほんの少しでも希望が持てるこ  
と、地域の中で安心して暮らしてい  
きたいと考えています。

### 創業者の声

さとう ももこ

佐藤 もも子 さん

数年前よりビジネスサポートセンターこしがやや創業塾に通い、事  
業計画や資金繰り計画作成のサポートをしていただきました。  
創業後、道具は本格的なものを揃えること  
は必須条件でした。創業者支援補助金に助け  
ていただきました。そのおかげで、スタート時  
からスムーズに商品制作に入ることができま  
した。小さな事業所でもプレッシャーは想像  
以上ですが、思いが形になっていく毎日は  
すごく楽しくチャレンジしてよかったです。



発行：令和6年8月作成